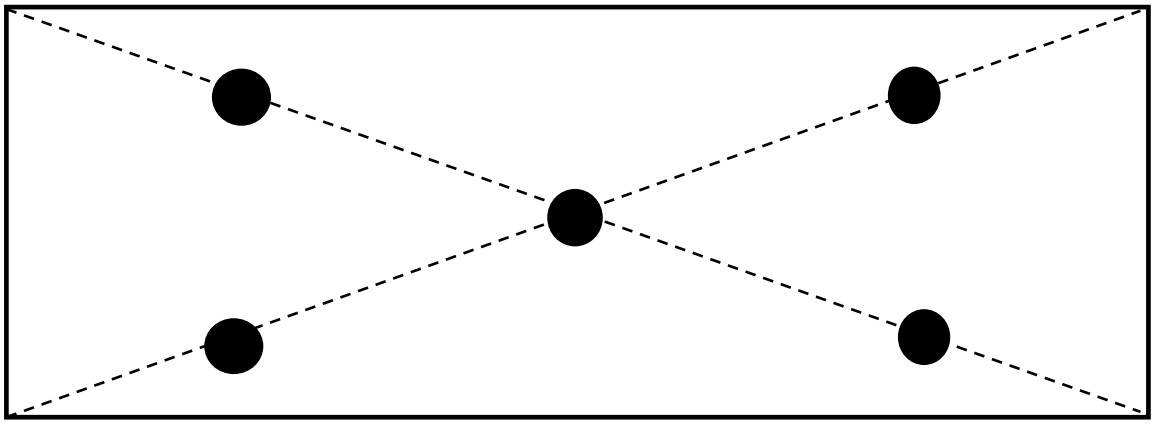
土壌診断するための土の採取方法

令和８年１１月

１．一筆当たり、土を何ヶ所から取ればいいのか？

ほ場一筆当たり５ヶ所の土を取ります。
水の排水口、あぜ付近の土は取らないよう、ご注意ください。



●：土を取るところ

２．土の取り方は？

それぞれのポイントでの土の取り方

まず最初に

写真のように、表面２～３㎝の土を削り取ります。この土は土壌診断用には使いません。

出来るだけ秋肥を施肥した箇所付近は避けてください。



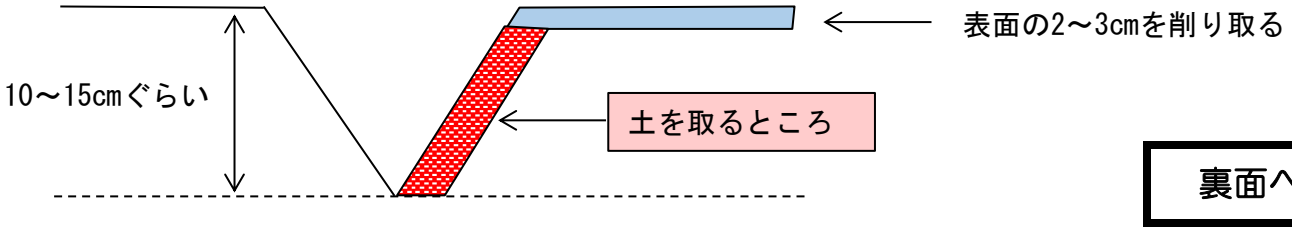
次に

写真のように、深さ10～15cm程度の範囲で土を取ります。



採取量はどれぐらいか？

１ヶ所あたり、一握りぐらいの量を取ります。
各ポイントで、ほぼ同じ量としてください。



裏面へ

３．土の採取時期は？

収穫後（11月下旬～12月上旬）に採取してください。

４．土の調整方法は？

１）土を混ぜる

５ヶ所で採取した土を、すべてビニール袋に入れて混ぜます。

２）土を乾燥させる

土を平たくして、風通しの良い日陰で乾燥させます。
土の中に入っている草や根、石があれば取り除きます。
大きな土の塊は、細かく砕いてください。

３）土を乾燥させる場合の注意点

◆土に水分が含まれていると、土壌分析ができません。
◆土の塊は、できるだけ細かく砕いてください。細かく砕くほど乾燥しやすくなります。
◆乾燥させる際は、**「土埃が立つ程度」まで乾燥させてください。**
※ビニール袋に土を入れ、口を閉じて、ビニール袋に水滴がつくようであれば、再度、乾燥させてください。

４）土の提出

乾燥させた土は、こぼれないようビニール袋に入れて提出してください。

５．提出期限を必ず守ってください。

受付期間　令和8年11月24日（火）9:00～令和8年12月18日（金）17:00
ただし、土日祝日を除く
提出先：土庄町役場　農林水産課
電話番号：０８７９－６２－７００７

申込みは先着順です。受付数が上限に達した場合は、受付期限内であっても申し込めない場合がありますので、あらかじめご了承ください。